

# 第8回（2018.12.9）甲状腺エコー検診結果

2018.12.27 愛知民医連

実施日・場所：2015.2.22 名南病院 13 世帯 35 名      2015.9.27 北病院 16 世帯 41 名  
 2016.4.17 千秋病院 14 世帯 40 名      2016.11.27 名南病院 12 世帯 34 名  
 2017.6.11 北病院 22 世帯 49 名      2017.12.10 千秋病院 15 世帯 34 名  
 2018.6.3 名南病院 20 世帯 44 名      **2018.12.09 北病院 13 世帯 32 名**

## ◎年齢別

実施日	0～5歳未満	5歳～10歳未満	10歳～20歳未満	20歳以上	計
2015.2.22	3人	15人	6人	11人	35人
2015.9.27	4人	12人	7人	18人	41人
2016.4.17	5人	8人	8人	19人	40人
2016.11.27	2人	14人	3人	15人	34人
2017.6.11	1人	13人	9人	26人	49人
2017.12.10	0人	8人	6人	20人	34人
2018.6.3	1人	11人	5人	27人	44人
<b>2018.12.09</b>	1人	9人	9人	13人	<b>32人</b>

## ◎性別

2015.2.22	男性・8人	女性・27人
2015.9.27	男性・12人	女性・29人
2016.4.17	男性・16人	女性・24人
2016.11.27	男性・10人	女性・24人
2017.6.11	男性・17人	女性・32人
2017.12.10	男性・13人	女性・21人
2018.6.3	男性・9人	女性・35人
<b>2018.12.09</b>	男性・12人	女性・20人

## ◎原発事故当時の住所（世帯で回答）

	福島	東京	神奈川	千葉	埼玉	その他	計
2015.2.22	2	2	1	4	2	2	13
2015.9.27	8	3	2	2	1	0	16
2016.4.17	10	0	0	2	0	2	14
2016.11.27	7	1	1	1	1	1	12
2017.6.11	13	1	1	4	1	2	22
2017.12.10	12	0	0	1	2	0	15
2018.6.3	10	1	1	4	2	2	20
<b>2018.12.09</b>	<b>6</b>	<b>1</b>		<b>1</b>	<b>3</b>	<b>2</b>	<b>13</b>

◎判定結果

	<b>A1</b> (嚢胞や結節を認めない)	<b>A2</b> (5ミリ以下の結節、 20ミリ以下の嚢胞)	<b>B</b> (5.1ミリ以上の結節、 20.1ミリ以上の嚢胞)	<b>C</b> (直ちに精査が必要 と思われるもの)
2015.2.22	10	22	1	0
2015.9.27	11	30	0	0
2016.4.17	15	23	2* (紹介状作成)	0
2016.11.27	9	24	1* (紹介状作成)	0
2017.6.11	9	39	1	0
2017.12.10	8	25	1 (2016年紹介状の方)	0
2018.6.3	9	33	2 (1名紹介状作成)	0
<b>2018.12.09</b>	<b>8</b>	<b>19</b>	<b>5 (1名紹介状作成)</b>	<b>0</b>

◎血液結果：計6名。要再検査3名、正常範囲3名（内甲状腺コメント0名）。

◆参加者数

**甲状腺検診**

○場 所：北病院

○申込者：12世帯34名（大人：15名、小人：19名）

○参加者：13世帯32名（大人：14名、小人：18名） ※うち新規8名

<避難元（世帯）>

- ・福島県：南相馬市1、いわき市1、伊達市1、川俣町1、郡山市2
- ・宮城県：南三陸町1
- ・関東：群馬県1、東京都1、埼玉県3、関東（未登録）1

○民医連スタッフ：23名

- ・医師3名、検査技師7名（岐阜1、愛知6）、放射線技師3名、看護師2名、事務等5名、医学生3名

**交流相談会「みんなのば」**

○場 所：すまいるハートビル2階

○参加者：15世帯38名（大人：22名、小人：16名）

<避難元（世帯）>

◎甲状腺エコー検診参加世帯：9世帯 ※うち6世帯が当日声掛けで交流相談会に参加

- ・福島県：南相馬市1、いわき市1、伊達市1、川俣町1、郡山市2
- ・宮城県：南三陸町1、
- ・関東：群馬県1、東京都1

◎交流相談会のみ参加世帯：6世帯

- ・福島県：南相馬市1、富岡町2、国見町1、郡山市1
- ・宮城県：気仙沼市1

○専門家／スタッフ：29名

- ・相談（専門家／行政等）：  
弁護士1名、保険医協会1名、臨床心理士1名、看護師1名、在宅保健師4名、多文化ソーシャル  
ワーカー1名、愛知県1名、PS会議メンバー2名
- ・託児、調理、交流：託児委託スタッフ3名、ボランティア（大学生）2名、調理交流ボランティア5名、

他県支援者 1 名

・ 支援センター：スタッフ 6 名

※お昼の時間（12:00～13:30）は民医連スタッフも交流相談会に参加。

◆参加者アンケート

○回収件数：14 件

**甲状腺検診**

①検診回数：

初回（1）、2 回（4）、3 回（5）、4 回（0）、5 回（2）、6 回（0）、7 回（0）、8 回（0）

②情報元：

支援センター（11）、あゆみ RPNet（0）、愛知民医連（1）

③検診を受けての感想：

- ・ 9 月に早川先生のところで個人的にエコー検査した時に結節が見えなかった（消えていた？）ようですが、結節は今までと同じ状態で存在していた。引き続き予防を続けようと気が引き締まった。
- ・ 半年に一度検診を受けることができ、とても助かっています。変化がないか確認できて、ありがたいです。
- ・ 各病院から応援に来ていただいているのではないと思いますが、エコー機器の使い方に慣れていないのが気になります。「あ！間違っただ」とか「んー、まいった」とか、言葉に出さないでほしいです。
- ・ 特に大きな指摘事項もなかったもので、安心しました。無料なので、非常に助かっています。今後ともどうぞよろしくお願ひします。
- ・ 詳しく分かってよかったです。時々チェックした方が良く、とのことなので、また参加したいと思います。
- ・ 放射能の影響で甲状腺に異常が出ると言われるので、検診することにより不安が一つ減るので、良かった。
- ・ 安心もあったが、不安もあった。
- ・ 今まで他県で検診を受けていましたが、今回初めて、今までなかったものを発見していただきました。いつかは出るかもしれないと思っていましたが、娘の結果に少し動揺もしています。ですが、きちんと見ていただき、これからのことをもう一度考える機会になりました。本当にありがとうございました。
- ・ 定期的な検査を遠方の病院ではなく、交流会のついでに受けられ、助かります。
- ・ 受けられて良かったです。
- ・ いつもお世話になっております。福島での検診では、医師からの説明がなく不安でしたが、こちらの検診では丁寧に見てくださり、説明もわかりやすく、安心できます。

④今後の受診について意見・要望：

- ・ 避難してきた方にエコー検診を受け続ける大切さを知ってほしい。前回の検査ではのう胞もなにも全くなかったのに、のう胞が見つかった子が甲状腺がんになってしまった子もいるので。
- ・ 細かいのう胞の数は数えないようになったようですが、できれば数えてほしいと思います。
- ・ このような機会があり、ありがたいです。
- ・ 毎回参加したいので、今後もこのような検診をして頂きますよう、よろしくお願ひします。
- ・ せっかくの検診なので、もう少し寄り添ってもらいたかったです。

- ・今回、今までになく、とても丁寧に診察していただきました。このように次回もお願いできたら、とてもありがたいです。
- ・また今後も受診させていただきたいので、どうぞよろしくお願いします。

## 甲状腺学習会

### ①選択回答：

知識や理解が深まった (3)、個別で相談したいと思った (1)、時間がちょうどよかった (1)

### ②学習会感想：

- ・甲状腺という言葉は聞いたことがあるが、体にとってどのような働きで、エコー検査の見方、判断の仕方が、とても理解が深まりました。
- ・世界の健康の社会的決定要因が、避難者の状況に当てはまるものも多く、今後のケアが大切だと思いました。
- ・ちょっと自分には難しかったです。

## 交流相談会「みんなのば」

### ①全体の感想：

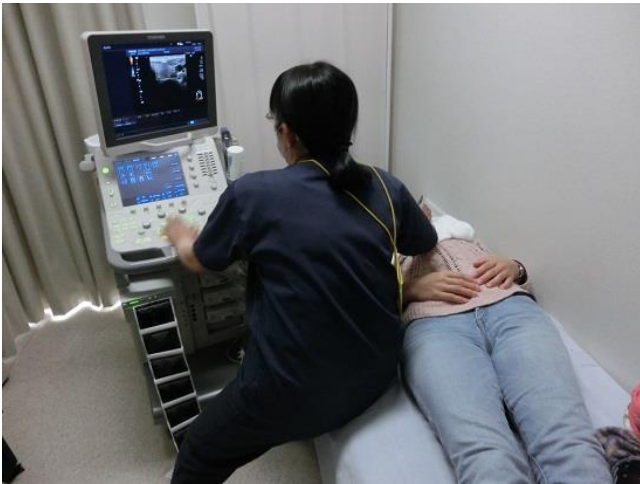
- ・予定があり、不参加。
- ・子どもたちが遊べる場があるので、いつも喜んでいきます。大人もゆっくり話のできる場があって、ありがたいです。
- ・ご飯おいしかったです。農園の食材を使っていただき、安心して食べられました。
- ・お食事の配慮がとてもうれしかったです。
- ・ビーズ、折り紙等、子どもたちが飽きないような工夫をしているので、親たちがゆっくり話ができよかったですと思います。炊き込みご飯、おいしかったです。
- ・今回時間が早く来れず、参加できませんでした。残り数分ですが、娘たちが喜んで行かせていただきました。前回お会いしたことなど覚えていて下さり、子どもにとっても“顔見知り”ができたことが、本人も親としてもとてもうれしく感じます。ありがとうございました。
- ・今日の朝、病気になり良い病院をすぐ教えて頂けたので、来たかいがありました。ハーブティーもあったので、最高です。
- ・いろいろな方とお話しできてよかったです。
- ・特に子どもが手作りコーナーを楽しみにしていて、今回も夢中でいろいろ教えていただき、楽しいひとときを過ごすことができました。ありがとうございました。

### ②今後について意見・要望：

- ・避難してきた方も意思表示できるような時間（ワークでも OK）が取れたらよいと思います。
- ・原発事故から 7 年経って、いまだに食材、野菜から放射性物質が検出される現状に、避難している身としては、食材に安心できる食事ができることが支援の一つと思っています。考え方が皆それぞれ違うので、厳しい方に合わせるか、選択肢を持たせるなどの工夫をお願いしたいです。
- ・今もとても考えられている交流会なので、特に内容はありません。実際に甲状腺の病気になってしまった人の「声」を聞くことはできるのか？（プライベートなことなので難しいと思いますが）
- ・今回のような個人的なご意見でもお聞きできて、良かったです。避難者に寄り添った検診や交流会を続けていただきたいです。
- ・いつまでも福島のことを忘れないでくださり、寄り添ってくださっていることに、とても感謝しています。
- ・ハーブティーは続けてほしいです。

- ・医師、医療機関の議論・動向を知りたい。福島県立医大チームに対する評価など、愛知県の医師の見解を知りたい。
- ・このまま続けてください。アロマハンドトリートメント、最高に気持ち良かったです！！

◆甲状腺エコー検診&交流相談会 写真



<甲状腺エコー検診：エコーの様子>



<甲状腺エコー検診：診断の様子>



<甲状腺エコー検診：受付の様子>



<交流相談会：甲状腺学習会の様子>



<交流相談会：専門家あいさつの様子>



<交流相談会：お昼ご飯の様子>